



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

デザインアプローチで地域課題を解決
想いを一步前に進めるお手伝い

中山 郁英 (なかやま いくえい)

合同会社kei-fu (ケイファー) / プロジェクトマネージャー
一般社団法人滋賀人口理事



○ 登録者情報

所在地

滋賀県長浜市

略歴

合同会社kei-fu共同創業者、プロジェクトマネージャー

滋賀県長浜市生まれ。

トヨタ自動車、コンサルティング会社を経て、2014年に東京大学知の構造化センター特任研究員着任。社会に新たな価値を生み出す人材育成を目的とするイノベーション・スクール(i.school)関連業務に携わる。

2017年に長浜市にUターンし、「滋賀に新たな循環をつくる」ことをミッションとした一般社団法人滋賀人を創立。主に首都圏における滋賀ゆかりの若者の繋がりづくりを行う。

個人の活動としては、ながはま市民活動センター立ち上げ業務に携わり、現在はコンサルタントとして公共セクターや歴史ある組織の伴走支援、また「行政組織におけるデザインアプローチの活用」をテーマに研究活動を行っている。

2019年には地域おこし協力隊の妻と合同会社kei-fuを設立し、地域内外の人が行き交う場としてのカフェ運営や地域資源の再生・活用に関する活動を行う。

委員等：長浜市市民協働推進会議 委員(2019-2020年度)、「未来をになう長浜っ子」育成プロジェクトにかかる

懇話会 委員(2019-2020年度)、滋賀県立高等学校在り方検討委員会 委員(2020-2021年度)

著書・論文等

■論文等

○修士論文「地方自治体の効果的なデザイン実践に向けた研究：デザインは行政組織においてどう実践されているのか」(名古屋工業大学、2019年)

○「滋賀県へのUターン人材のニーズ把握に基づく持続可能な地域づくりに関する調査研究」(滋賀大学研究推進機構環境総合研究センター研究年報、2018年)

■書籍等

○「行政とデザイン 公共セクターに変化をもたらすデザイン思考の使い方」(ビー・エヌ・エヌ新社、2019年)日本語版寄稿

○ デザインアプローチで地域課題を解決 想いを一歩前に進めるお手伝い

取組の内容

様々な立場で、自治体や公的機関、地域企業などの取組みに関わらせていただいています。

デザインアプローチを基盤に置きつつも、特定の метод論にはこだわらず、まず何をしたいのか、またその背景には何があるのか話を伺い、その上でどのようなことができるのか一緒に考えていきます。

具体的な取組み事例をいくつかご紹介します。

○浜シルク活用プロジェクト委員会運營業務(主催：長浜商工会議所様)

長浜市の伝統産業である絹織物の新商品開発事業全体の進め方の企画と、事業者やデザイナーが参加する委員会のファシリテーションを行いました。

○滋賀暮らしセミナー企画運營業務(主催：滋賀県様)

新しいプロジェクトの創出や関係人口コミュニティの構築を目的とし、セミナーやワークショップの企画運営を行いました。

○滋賀Uターン白書2019作成事業(実施主体：一般社団法人滋賀人／公益財団法人トヨタ財団助成事業)

滋賀にUターンをした若者と都市部に住む滋賀県出身者に関して、定量調査と定性調査を組み合わせた「人物像」に迫る調査を試みました。調査結果は2019年末に「滋賀Uターン白書2019」としてレポートを発行しています。



首都圏で開催した滋賀イベント



長浜シルクのワークショップ

実績

前述の浜シルク活用プロジェクトの様子は、こちらのブログ記事 (<https://note.com/hamasilk>) をご覧ください。滋賀暮らしセミナーは、参加者の多くが滋賀県出身や在住経験のある20-30代の若者であり、2年間の事業で述べ150名を超える参加者がありました。フォーマルな活動の終了後もその場を通して出会った人々が継続的に交流するなど、事業実施だけではなく、そこから次につながるきっかけがくれたのではないかと考えています。

工夫した点や苦労した点

プロジェクトでは、組織の内/外や主観/客観を行き来しながら、実際に動く成果物を一緒に創り上げることを大切にしています。日系メーカー、外資系コンサルティング企業、大学、地方行政、一般社団法人、独立コンサルタントと、様々な立場での業務経験があり、その文化様式や考え方の違いを経験的に理解しています。それらの経験を活かし、人や組織の境界を超えたつながりを生み出し、新たな価値を創出することを意識しています。

ひとことPR

今までにない新たな価値の創造を自ら実践し、またそのような活動を行う人々を支援していきたいと考えています。特に伝統的組織の中では、前例のないことを行うのはとても大変なことです。それでもなお、その意義を信じ、行動していこうという熱意ある人々と共に活動をしていきたいと思っています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
○ その他 デザインアプローチを用いた業務改善、課題解決	

関連ホームページ

個人ウェブサイト	http://ikueinakayama.jp
合同会社kei-fuウェブサイト	http://kei-fu.com/
researchmap(研究者データベース)	https://researchmap.jp/ikueinakayama

連絡先

メールアドレス	ikuei.nakayama〔アットマーク〕kei-fu.com	その他	
---------	----------------------------------	-----	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を「@」に変えてください。